

【瀬戸内国際芸術祭 2025 警備関連業務に係る質疑応答集】

No.	質問	回答
1	<p>当業務に関わるスタッフ・警備員等の駐車場について</p> <p>前回までの当業務において、弊社関係者が利用できる駐車場をご用意いただいております。</p> <p>ただ、その駐車場である県営玉藻駐車場の1階部分は老朽化等の理由により、前回より利用できず、その屋外部分に確保頂いていた状態でした。</p> <p>今回はスタッフの総数こそ減少しているものの、管理者なども含めると多い日は15台程の車両の駐車が想定されます。</p> <p>当然無料で確保いただければ有難いのですが、スペースの関係上それが叶わない場合、周辺の有料駐車場に駐車せざるを得なく、その場合は入札に際し、積算上組み込む必要があります。</p> <p>よって、弊社が落札できた場合、何台分の駐車枠をお借りできそうなのかを、現時点での想定でご回答いただければ幸いです。</p>	<p>高松港周辺のスタッフ用駐車場としては、玉藻町駐車場の屋外スペースをご活用いただく予定です。しかし、駐車可能台数に限りがあるため、他の事業者やボランティアのスタッフとの兼ね合いがあり、利用調整の結果、別の駐車場をお使いいただく可能性もあります。</p> <p>そのような場合は、実行委員会として確保した別の場所をお使いいただくか、必要最低限の駐車場利用代金を変更契約によって追加でお支払いするなど、対応を検討しますので、今回の入札の積算においては、高松港周辺のスタッフ用駐車場を算入していただく必要はありません。</p> <p>ただし、前提として、可能な限り、自転車や公共交通機関など、自家用車を使用しない方法で出勤していただくよう、お願いいたします。</p>